

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA



大矢真那による取材

障がい者を応援！

ベルシステム24 × 大矢真那

布施博による取材 布施博が訊く

社会福祉法人美德社 × 布施博

人気連載エッセイ 障がいのある息子と私

水越けいこの「M size / はじまり」

社会福祉施設探訪

とらっぱ

月刊メルディア
VOL.24
TAKE FREE

MELDIA | 2019
DEC. VOL.24

月刊MELDIA VOL.24 2019年10月25日発行(毎月1回25日発行) 第24号 通巻24号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ

<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式インスタグラムアカウント
完成事例公開中! 「#メルディアグループ」で検索
@meldia_group



城田優さん出演
TVCM放送中!



Oya Masana's
Interview
cafe
BELLSYSTEM24

株式会社ベルシステム24ホールディングスは、コーヒーを通じて「SDGs（持続可能な開発目標）」の実現を進める株式会社ミカフェートのプロデュースのもと、障がいのあるスタッフたちが上質なコーヒーを提供するというカフェを社内で運営している。

このカフェは「SDGs」および、多様な人材の活躍機会を提供する同社の「多様性プロジェクト」における新たな取り組みだという。

多様な人材が生き生きと働くベルシステム24ホールディングスの濟木基成（さいき・もとなり）さんに大矢真那が聞いた。

「多様性プロジェクト」の取り組みで生まれたこだわりのカフェ
障がいのあるスタッフたちが淹れる
至福の一杯で「ホッと一息」

株式会社ベルシステム24ホールディングス/東京都中央区



BELLSYSTEM24

株式会社ベルシステム24ホールディングス
東京都中央区晴海1-8-11
晴美トリトンスクエアY棟
<https://www.bell24hd.co.jp/>



人が全てのコールセンターで 多様な人材の多様な働き方を

大矢 なぜ会社内に、障がいのある人たちが働けるカフェを作ろうと思ったんですか？

大矢 当社では「イノベーションとコミュニケーションで社会の豊かさを支える」という企業理念を掲げているのですが、コールセンターという「人が全て」の会社ですから、「多様な人たちに多様な働き方を提供したい」と思っています。当然ながら、コールセンターでも障がいのある人たちが多く働いていますが、それだけではなく、もっと障がいのある人たちの働き方の多様性を広げたいという思いもありました。すると、とても上質なコーヒーを提供している「ミカフェート」の川島社長が我々の理念に共感してくださって、一緒にカフェを作る事になりました。

大矢 なるほど。

大矢 カフェで障がいのある人たちが雇用しようと思った理由も、「多様性を広げたい」という思いからなんですね。

大矢 弊社内では以前から、コール



に計っていて、「あと1℃足りないけどまあいいか」とかいうことは絶対にしないんですよ。大矢 私ならやっちゃいそうですよ。(笑) 大矢 彼らの仕事ぶりには見習うべき所が多いと思います。

障がい者の淹れる丁寧な一杯 カフェの評判は上昇の一途へ

大矢 どんな人たちが普段このカフェを利用しているんですか？

大矢 まずは、社用で来られたお客様にお出しする飲み物をこのカフェの障がい者スタッフが淹れたコーヒーに切り替えて飲んでもらっています。その後、オフィス内をカートで回る社内販売を始めました。

大矢 社内の評判などはどうですか？

大矢 カフェのプロモーション期間にコーヒーを飲んだ社員から、「いつから売ってるの？」だとか、「早く売って欲しい」といった声が挙がっていて、初動から期待値が高かったんです。実際に販売を開始

センター、清掃業務、一般事務などで多くの障がいのある人たちが働いていました。ですから、ごく自然な流れでカフェでの仕事にも就いてもらっている感じですね。

大矢 障がい者スタッフの仕事内容は？

大矢 来客用のコーヒーの提供と、社員向けのコーヒー販売などです。社内販売ではICカードでの精算もあるのですが、それも全て彼らがやっています。あとはこのカフェの清掃作業であったり、給排水処理も彼らが担当しています。

大矢 コーヒーを淹れるだけではなく、カフェ業務の全般を担っているんですね。

大矢 そうですね。とても積極的に業務に取り組んでくれていて助かっています。

大矢 カフェでは何名の障がい者スタッフが働いているんですか？



大矢 真那
おおよりまさな

株式会社ベルシステム24ホールディングス
事業戦略部/戦略事業開発グループ
シニアマネージャー
大矢 真那さん
おおよりまさな

すると常連になる社員もいて、評判は良かったですね。そのうちに社員と障がい者スタッフが自然にコミュニケーションを取る姿を多く見られるようになりまして。そういうシーンを目にする嬉しくなります。

大矢 コミュニケーションの機会が増えるのはとても良いことだと思います。

大矢 今までは、例えば社内ですれ違ったとしても挨拶を交わす程度だった社員も、カフェで障がい者スタッフと顔見知りになり、気軽に「お疲れ様」と挨拶するようにもなっているんですね。良い傾向だなあと思っています。

大矢 カフェで働く障がい者スタッフはどのように選ばれた人た



大矢 現在は4名が在籍しています。

大矢 障がい者スタッフの働きぶりに関してはどう感じますか？

大矢 まず、仕事がかたく丁寧です。コーヒーの抽出についても科学的で、コーヒーに掛かる圧力によって味も変わってしまうと言われていたんですね。「手順をちゃんと守って毎回それを再現出来るか？」という、結構大変な仕事だと思っただけで、彼らは最初に習った事を忠実に再現してくれるので、いつも美味しいコーヒーが出来上がるんです。

大矢 それはすごい事ですね。

大矢 そうなんです。コーヒーの抽出温度も正確

ちなんですか？ 大矢 我々が持つ特例子会社で働く障がい者スタッフの中で、以前から「カフェの仕事をやってみたい」と言っていた人たちの中から選びました。皆それぞれ得意・不得意があって、スキルを習得するスピードも違いましたがやはり「やりたい」という意欲があるので、何か困難な事があっても乗り越えて行けるようですね。

大矢 自身が「やりたい」と思っていた事に意欲的になれる気持ちはとても分かります。

大矢 1カ月半くらいコーヒーを淹れるためのトレーニング期間がありました。それを乗り



一般財団法人メルディア

MELDIA

おかげさまで「一般財団法人メルディア」は設立2周年を迎えることができました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2019年10月現在、選考会を経て選ばれた3名の若者に対する支援を行っています。



ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰しも人生は一度しかないものです。

■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
URL <https://meldia.org/>
MAIL org@gf-meldia.com



MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにも紹介していますので、是非そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



障がい者を応援

ベルシステム24ホールディングス



越えられたのは意欲的でモチベーションの高い人たちが多かったからだと思っています。

大矢 現在の問題点がありますか？

大矢 そうですね。現在は特に問題点というものが見当たらないですね。取って二つ問題点を挙げるつもりです。もう一つは、「あそこで働きたい」ということですか？

大矢 どういうことですか？

大矢 今後の展開次第という事ですね。

大矢 はい。それともう一カ所、「サステナブル・コーヒー・チャレンジ」という活動の一環で、札幌にカフェが出来ました。そこは我々の本業であるコールセンターなんです。色んな人たちが働いている部署になっていて、その休憩室にカフェスペースを設けました。

大矢 そのカフェでも障がい者スタッフが働けるようにするって？

大矢 もちろんです。来年には更にカフェを増やして行くかと思っています。

大矢 障がいのある人たちの仕事の幅がどんどん広がりますね。



取材に向かう途中、障がい者スタッフがオフィスにコーヒーを運ぶ姿が見えて、ふと「カッコイイな」と思いました。それは、障がい者スタッフの仕事に対する真面目さであったり、真剣にコーヒーと向き合う姿勢が姿に現れていたんだらうなと、取材を通して感じました。

障がい者スタッフが丁寧に淹れてくれたコーヒーを取材時に頂きました。雑味のない、とてもスッキリとした味で、コーヒーが少し苦手な私でも美味しく飲む事が出来ました。

カフェの裏側も見せて頂きました。障がい者スタッフの働きやすさを第一に考えて作られているそうで、会社側の細やかな気遣いを感じることも出来て温かい気持ちになりました。

取材/大矢真那

上質なコーヒーを淹れる為に約1か月半のトレーニング期間を経てカフェに立つ障がい者スタッフ。とても丁寧な仕事ぶりには感心しました。(大矢)





富士を背にするキャンプ場で育まれていく社会性と将来性

布施 ここはキャンプ場をベースにした多機能型福祉施設ということですが、どんな事業を展開しているんですか？

長野 就労継続支援B型と就労移行支援などが主な事業です。

布施 それぞれ具体的にどのような活動を？

長野 一例ですが、就労継続支援B型の利用者さんたちにはキャンプ場の清掃、薪割り、備品管理の手伝いなど。就労移行支援の利用者さんたちには社会マナーを身に付けるための一般的なカリキュラムに加え、学習塾のノウハウを取り入れた基礎学力の向上を図るための活動を行っています。

布施 長野さんは利用者たちへの「食育」を特に重視していると思いますが。

長野 はい。とても大切だと思っています。



布施 具体的にはどんなことをするんですか？

長野 「早寝・早起きをする」「栄養のあるものを食べる」「適度な運動を欠かさない」とか、基本はごく一般的なことを守らせるだけです。

布施 その方法をここでも実践しているということですね。この利用者さんたちにも変化



WORK PIA KAWAGUCHIKO

実体験を基にした独自のメソッドを軸とする 自然が溢れる地に建つ「ワークピア河口湖」



社会福祉法人 美徳社

ワークピア河口湖×布施博 山梨県南都留郡

我が国の最高峰・富士山。国史にも深くかわり、「日本の文化そのもの」と言っても過言ではないであろう御山は、2013年に晴れて世界遺産として登録された。最高峰という言葉は「各業界における最も優れた存在」という意味も持つ。換言すれば、各業界の「プロフェッショナル」たちのこと。

富士の麓、同じく世界遺産として登録された河口湖からほど近い場所にあるのが2019年に開所したばかりの多機能型就労支援センター「ワークピア河口湖」だ。富士河口湖町にある同施設を訪ね、理事長兼施設長の長野真弓氏に、「福祉のプロフェッショナル」としての在り方を布施博が聞いた。



社会福祉法人美徳社
山梨県南都留郡富士河口湖町小立字下江壺5585
TEL / 0555-72-9221
<https://www.bitokumori.or.jp/>



社会福祉法人 美徳社
ワークピア河口湖
理事長兼施設長
長野 真弓さん
ながの まゆみ

布施 博
ふせ ひろし



しまった人たちは、「コミュニケーションを取るために必要な学力を身に付けていない」という可能性があるという説を唱える人もいます。

布施 「心を閉ざしてしまつ」という部分の改善にこちらでは取り組んでいるんですよ。

長野 そうなんです。「規則正しい生活を送ることで、カリカリしなくなったり、冷静に物事を考えられたり」という社交性が上がると考えます。「心を閉ざしてしまつ」機会が減れば、その人の学力向上にも寄与すると思います。

布施 だからここでは「生活習慣の改善」を指導しているだけではなく「塾(学習塾)」の要素を加味して、利用者の学力向上にも繋がっているわけだ。理にかなっているよね。



がありましたか？

長野 行動に落ち着きが出て、全体的に社交的になったと感じています。利用者さんたちの様子が「以前とは全然違つ」と地域の人たちにも言ってもらくことも少なくないんですよ。

布施 「昔ながらの生活」とでも言えば良いのかなあ？ 日本で言うと、何十年か前の生活の方が、ある意味では健康的な身体と精神(こころ)を作れるんだと考えることも出来るよ。

長野 発達障がいに関して言えば、先進国に圧倒的に多く発症が見られるという知見もあるんですよ。それは「飽食や運動不足が原因なのでないか？」とも言われていますね。



食は人を構成する大切な要素 性格にも大きな影響を及ぼす

布施 「ワークピア河口湖」を建てた場所は「規則正しい生活」を送るために、打つてつけの環境だったということですか。

長野 その通りです。施設外就労をしてもらつてとで日光に当たる時間を作れますし、自然の中で体を動かすこともできます。都会の喧騒から離れていることで気持ちのリフレッシュにも繋がりますよね？ ここだと都会に比べて自然由来の食事を摂ることも容易です。

布施 でも、それだけで障がいのある人たちの社会性が飛躍的に伸びたというのは、不思議な気もしちゃつけど。

長野 あくまでも個人的な意見ですが、私は「発達障がいがある」と言われている人たちの中には、本当は障がいがあるわけではなく、別の要因で社会に溶け込めていないという人たちもいるのではないかと、思っているんですよ。

布施 それはなぜですか？

長野 例えば、学校に馴染めなくて不登校になつてしまった人がいたとして、その人は登校してない間、学校教育を受けていませんよね。

布施 そうなるよね。

長野 不登校だった時代が長い人たちは就職してもすぐに離職してしまう人が比較的多いと言われています。私の個人的な意見としてですが、

福祉の現状を見据えて考える 「プロにしかできないこと」

布施 現状の「障がいを取り巻く環境」についてはどう考えていますか？

長野 過去のようない「差別」は減って来ていると感じます。世間(社会)に障がいを受け入れられて来ていると思います。

布施 その理由は何ですか？

長野 「障がいを許容しよう」という風潮は決して悪いものではありません。でも、障がいに對する理解を示す人たちが多ければ「障がいを許容すること」が難しいことではないはずなのに、未だ社会全体がそうなっていないんですよ？

布施 確かにそうだよ。

長野 最近は福祉の業界内でも似たような雰囲気を感じられてそこが疑問なんです。

布施 その雰囲気とは？

長野 私たちは福祉の現場に立つ「福祉のプロフェッショナル」です。一般の人でも出来る事をやるのではなく、「プロにしかできない事」を遂行するべきだと思います。障がいのある人たちが現状より豊かな生活を送れるように能力の向上を補助をすること、社会性を伸ばしていくための協力をするからこそ、福祉を仕事とする真の意味があるのではないかと思います。

布施 福祉業界の先端に立つ「プロ」として、立派な覚悟だと思います。



「～自然暮らし体験村～ 清水国明の森と湖の楽園」の敷地内に建つワークピア河口湖。自然に囲まれた抜群の環境だ。

食が人を構成する大きな礎だというのは言われてみれば当たり前のことだ。当たり前を大切にすることの重要性を再認識した。

彼女の喋り方は常に物腰が柔らかく温かな印象だったが、口にした内容は実体験を伴った、現実を真正面から見据える力強い意見だった。そこには内に秘めた強い思いが感じられた。

現代を生きる人たちの多くが、何かしらのプロフェッショナルだと言え、プロとしてやらねばならないことは何なのだろう？

人それぞれ回答は異なってくるだろうが「何をすべきか考える」ということは、全ての人に共通していることなのではないだろうか。そんなことをこの取材で考えさせられた。

取材／布施博



その原因が単なる「学力不足」である人たちもいるのではないかと考えているんですよ。

布施 学力不足が原因だと？

長野 会社で上司の指示を理解するには小学4年生レベルの国語力が必要と言われています。これが備わっていないければ上司の意図を理解することが出来ず、もしかしたら外国の言葉のように聞こえてしまつているかもしれません。

布施 仕事への定着が難しくなるよね。

長野 他にも、車の免許を取ろうと思つても、筆記試験の問題文を理解するには小学3～4年生程度の国語力が必要だと言われています。社会生活を送るためには、最低限の学力が必要不可欠です。でも、何かが原因で学生時代に心を閉ざして

※編註／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



障がいのあるプレイヤー達がeスポーツの全国大会に集う

編集 「障がいのeスポーツ大会2019 GUNMA」という大会に出場されたようですね。

濱川 はい。「iba-sho」を運営する株式会社ワンライフが立ち上げた群馬県eスポーツ協会の主催としてイベント高崎・ビッグキューブという会場で開催された大会に利用者さんたちのメンバーが出場しました。

編集 多くのメディアで報道されていましたね。

濱川 障がいのあるeスポーツプレイヤーによる初の全国大会ということで注目度は高かったと思います。

編集 大会開催以降、周囲からの反響も大きかったと思いますが？

濱川 この大会の開催をメディアに取り上げてもらうことで、「障がい」のことはもちろん、「eスポーツ」のことを今よりもっと多くの人たちに知ってもらえる良い機会になったのではないかと思います。

編集 「iba-sho」からの出場チームの成績はどうでしたか？

濱川 初めての大会参加ということで、緊張もあつたかもしれませんが、惜しくも初戦で敗退となりました。

編集 結果はどうあれ、参加した利用者の意見はどうですか？

濱川 「戦略に関してもっと研究しなければ」とか「もっと練習をしなければ」という意見が多かったと思います。指導する側の私たちにも反省点は多々ありますが、プレイヤーとして参加した利用者さんたちからは「次は勝ちたい」「もっと上手になりたい」という声を聞くことが出来たのが今回の最大の収穫だったのではないかと思います。

編集 良い傾向ですね。

濱川 今回の出場メンバーの越塚さんは、「他のゲームも覚えたい」だとか「違うコンソールを試してみたい」と言っていました。概ね、プレイ



e-sportsのプロプレイヤーを目指す
越塚 竜也さん
こしづかりゅうや

筋力が低下していく筋ジストロフィーで手足が不自由な越塚さん。今回の取材では本人とお会いすることが出来なかったが、「大会に参加してからモチベーションが更に上がったようです」と濱川さんが近況を語ってくれた。



「障がいのある人たちの選択肢を広げるために」
eスポーツのプロプレイヤーを
養成する事業所



編集部

「eスポーツ(エレクトロニック・スポーツ)」とは、コンピューターゲームやビデオゲームを用いて、複数人のプレイヤーが対戦する形で技を競うという新しいスポーツ。

年齢、性別、国籍などを問わず、自身のレベルに合わせて誰でもプレイでき、どこにいても競技に参加できるのが最大の特徴とされる。

世界各国での若者人気を反映して、2018年の夏季アジア大会では公開競技に、2022年に開催の同大会では正式競技として実施される。

障がいのある人たちに「eスポーツ」を指導している福祉事業所が「iba-sho」だ。同事業所のある群馬県伊勢崎市を訪ね、若い指導者らに話を聞いた。



諦めかけたことをもう一度と可能性を探るのがeスポーツ

編集 前回(18号)の取材でもお聞きしていますが、なぜ福祉事業所で障がいのある人たちにeスポーツを教えることになったのでしょうか？

濱川 これは社長(※1)の言葉ですが、「障がいがあるということで自身のポテンシャルを活かす場所に辿り着けない人が多い」「障がいのある人は限られた選択肢の中でしか生きがいを見つめることができないう人もいます。eスポーツに限らず、いろんなことを体験してもらって、「障がいのある人たちにも自身の持つ可能性を広げてもらえるようにしたい」「一人でも

多くの人の選択肢を増やして人生に対して希望が持てるようにしたい」という思いからeスポーツというコンテンツを教えるという取り組みを始めたようですね。

編集 福祉施設でeスポーツを指導しているのは全国でも例が無いと思います。

濱川 北海道のある病院でリハビリの一環として患者さんたちがeスポーツをやっている例はありますが、福祉施設としてeスポーツを指導しているのはここだけだと思います。

編集 障がいのある人たちにeスポーツを指導するに当たって何か工夫していることなどあったら教えてください。

加藤 本人の身体の動かせる部分を活かして最大限プレイに反映できるようにデバイスの位置を工夫するとか、時にはデバイスそのものを改造することもあります。障がいのある・なしに関わらず、他のプレイヤーと対等に競技ができるようにという部分はいつも考えていますね。

濱川 他のスポーツと違って、障がいのある人でも誰とでも対等な勝負ができる可能性があるのがeスポーツの醍醐味でもあると思います。

編集 確かにそうですね。

加藤 通信型のゲームにはチャット機能(※2)が付いているものも多いんですが、それを使って仲間のプレイヤーたちとゲーム中にコミュニケーションすることも出来るんですね。

※1/株式会社ワンライフの代表取締役・市村均弥氏

※2/ネットワークを通じてリアルタイムにメッセージのやり取りをするシステムのこと。この場合は「音声チャット」。



iba-sho / ONE GAME
e-Sportsコーチ
加藤 勇太さん
かとう ゆうた

iba-sho / ONE GAME
e-Sports Content Manager
濱川 博成さん
はまかわ ひろなり

編集 チームプレイのゲームなどだと、対戦しながら他のメンバーと戦略を練るといったこともできるよになっているようですね。

加藤 対話する機会が増えることで、「コミュニケーション能力を磨いていける」という利点もあると思います。そうすることで、いつかは外に向けて心を開くことも出来るようになるのではないかと思います。eスポーツって、他のスポーツと違って、国籍、性別、年齢なども含め、「障がいがある」ということさえ超越して「同じ土俵で闘える」という競技でもあると思うんです。

編集 確かにそうですね。

加藤 障がいがあることで現実にはプレイすることができないスポーツを仮想空間の中で体験

できるといってもeスポーツの良いところなのではないかと思っています。

編集 前回の取材の中で越塚さんが「eスポーツに出会ってから人生の新たな目標が見付かった」というお話をしていたんですが。

加藤 「障がいがある」ということで諦めていたことに対して、eスポーツを通してもう一度チャレンジする気持ちを持つてもらって、新しい目標を見付けてもらうことの手伝いができれば非常に嬉しいですね。

濱川 「ゲームに出会って人生が変わった」と思ってくれる人が増えて行ったら最高だなんて思います。そういう部分には私たちもとてもやりがいを感じますね。



株式会社ワンライフ/iba-sho
生活支援員
吉田 真文さん
よしだ まさふみ



iba-sho / One Game (運営:株式会社ワンライフ)
群馬県伊勢崎市西久保町3丁目1040-1
TEL / 0270-75-3476
<https://onelife-inc.com/onegame/>





はじまり

△水越けいこ連載▽

24



シンガーソングライター
水越けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。

旅行の思い出と鮮明な記憶は心を豊かにする「はじまり」

ダウン症の息子・麗良(れいら)が障がいの特性として持つ「記憶力」に関して驚かされることが多くあります。ダウン症の子どもを持つお母さんたちと話すとき、彼女らも同じように感じている人たちが多いようです。特に「嬉しかったこと」をかなり鮮明に記憶しているようだといいいます。もちろん、息子も例外ではなく、過去に体験した嬉しかったことを細かなシチュエーションまで記憶していることがあります。

今回は、麗良のそんな「記憶」に関するエピソードを書いてみたいと思います。

15年くらい前のこと。仕事で沖縄へ行く機会がありました。今ではすっかり健康になった息子ですが、その頃はまだ発育期で病弱でもあったた

め、仕事での旅に帯同させることは多くありませんでした。しかし、「せっかくの機会だから一緒に連れて行って沖縄を体験させてあげよう」と思い立ち、スタッフに相談して段取りを決めました。

沖縄での仕事は3泊4日、その間にライブが3本、ラジオ出演が数本、那覇市から沖縄市へと南北に縦断する移動などもあり、割とハードなスケジュールでした。

1本目の仕事は瀟洒なホテルでのディナーショーでした。終演後はそのホテルに宿泊することにになりました。

私たちが泊まったのは9階の部屋。眺望の良い窓から見える沖縄の風景、素敵な内装、美味しい食事など、息子にとっては初めての体験が多かっただろうと思います。

それらの全部がかなり嬉しかったらしく、息子

アナログとデジタルの違いはジャケットから想起する記憶

私たち親子の共通の趣味は「音楽」。息子の音楽好きに関するエピソードはこれまでのコラムでも何度か触れてきた通りです。もちろん、そこには私の影響が大きいであろうことは言うまでもありません。

親子揃って「音楽好き」であるせいで困っていることが一つあります。これまでの人生の中で収集した膨大な量のレコードとCDに関してのことです。テクノロジーの進化と共に、当時は最先端だったCDも主役の座から降ろされる時代となりました。

近年、アナログメディアの良さが見直されて再

評価を得たことで、老舗も含め多くのメーカーからレコードプレイヤーやレコード針などが再生産され販売されるようになりました。だから、レコードのコレクションに関しては問題ないのですが、困るのはCD。スマートフォンや小型の音楽プレイヤーなど「デジタル機器」「デジタルメディア」の台頭に押され、CDプレイヤーの入手が困難になっています。多くの商品を扱う家電量販店ですら、CDプレイヤーを扱っている店が少なくなりました。

もしもこの先、我が家で使っているCDプレイヤーが壊れたら、息子はきっと悲しむに違いありません。

そこで、現在主流となっているデジタル機器の使用を前提に、いろいろと「勉強」はしています。私は元来、機械類を使いこなすのが大の苦手です。操作方法を始め、再生や録音の方法を覚えようと思っはいるものの、知識が追いつかず、なかなか先に進めないでいます。

CDやデジタルメディアの音源はレコードやカセットに比べると遥かにクリアで高音質です。かなり長期間に渡ってその音質を保てるという利点もあります。

デジタル機器には多くの利点があるものの、レコードやカセットのジャケットにあった「情緒」のようなものは失われたように感じます。ジャケットを見ると、その当時のカルチャーであったり、思い出や記憶が蘇って来ます。

水越けいこ「ライブ情報」

2019年11月30日(土)

桜座
OP 16:00/ST 16:30
山梨県甲府市中央1-1-7
<http://sakuraza.jp/>

2019年12月07日(土)

江古田マーキー
OP 16:30/ST 17:00
東京都練馬区豊玉上1-10-10 江古田スカイビルB2
<http://www.marquee-e.jp/>

※開催詳細は「水越けいこブログ」にてご確認ください





社会福祉法人すてっぷ
わーくはうすてっぷ / 施設長

上村 佳子さん
かみむらけいこ

社会福祉法人すてっぷ
とらっば / 施設長

赤見 正子さん
あかみ まさこ

森 「とらっば」が前橋市総合福祉会館内(以下、福祉会館)に outlets した経緯から聞かせてください。

上村 福祉会館の新設が決まった時に、「障がいのある人たちが働けるカフェ」の運営先の公募が行われました。それに応募して選定されたことで outlet することになりました。

森 現在の利用者の数と内訳、障がいの種類、職員の数を教えてください。

赤見 就労移行支援が2名、就労継続支援B型が16名です。知的障がい、身体障がい、発達障がいのある人たちが働いています。職員の数は常勤と非常勤を合わせて11名です。

森 利用者の仕事内容は?

上村 カフェ業務の全般です。調理補助、接客、配膳などと店内の清掃をしてもらっています。

森 来店されるのはどんな人たちですか?

赤見 福祉会館という場所ですから、障がいのある人たちやそのご家族、子育て中のお母さんたち、高齢者など福祉会館に用事があって来店する人たちが寄ってくださることが多いです。

上村 福祉会館内では会議やサークル活動が頻繁に行われていますので、それらに参加する前後に来店される人もいます。あとは、福祉会館に用事が無くても近隣の人たちがお昼を食べるだけに来店してくれることもあります。

赤見 サークル活動でいえば、開催の曜日が毎週同じだったりするので、福祉会館に来店するたび

に利用してくれる人たちもいます。

森 常連の人が多くいますか。

赤見 お客さんたちと挨拶を交わしたりすることはもちろん、時には「がんばってるね」などと声を掛けてもらえることもあるんですが、それがみんなの励みにもなっているようです。

上村 通勤・退勤途中の交通機関の中で顔見知りのお客さんから挨拶をされたり、声を掛けてもらえることもよくあると聞きます。「挨拶された」とか「励まされた」とか嬉しそうに報告して来る利用者さんもいますね。



来店者との交流が励みになり 仕事のモチベーションが上がる

就労移行支援事業 / 就労継続支援事業B型

とらっば

社会福祉法人すてっぷ 群馬県前橋市

群馬県前橋市の中心部にある「前橋市総合福祉会館」は、障がい福祉、高齢福祉、児童母子福祉、地域福祉等の機能を1カ所に集約し「福祉の拠点」とするべく建てられた施設。「多様化する福祉ニーズに対する相談業務をはじめ、障がい者(児)の訓練施設、高齢者の生きがい活動を支援する施設、児童母子機能として子育て支援を行う施設、さらに福祉関連団体やボランティアが活動する施設など(同会館HPより抜粋)」が置かれ、文字通り総合的な福祉を行う拠点となっています。

同会館の1階で障がいのある人たちの自立支援を目的に営業されているのが、社会福祉法人すてっぷが運営する「とらっば」です。



とらっば
群馬県前橋市日吉町2-17-10
前橋市総合福祉会館内
TEL / 027-219-2525
<https://s-step.com/?cat=23>





新井 多くの人々と触れ合うことは、結果的に「気持ちを通い合う」こと「障がいを理解すること」の第一歩になるだろうと思います。

森 来館する人たちや、地域の人たちに対して何かありますか？

上村 暑い日でも黙々と清掃をしている彼らの姿を見て「良くやっているね」とか「まじめだね」と言ってくれる人も多いですね。障がいの特性として、時には特異な行動が見受けられる場合もあると思うのですが、行動や特性の両方を含



地域や社会との交流が育てる 新しい関係性と障がいの理解

森 カフェの運営以外に福祉会館内の清掃も請け負っていると聞いていますが。

赤見 そうですね。「仕事が丁寧だ」という評価も頂いていますよ。



上村 清掃を担当する利用者さんたち全員に「来館した人々には必ず挨拶をしよう」という取り組みをやっていますが、「挨拶を交わす」ことを励行するだけで関係性が生まれるというか、私たち職員が知らない間に交流が広がっていることもあるんです。

森 それは良い傾向ですね。

赤見 以前は周囲とうまくコミュニケーションを取れない人もいたのですが、挨拶を交わすことで、関係性が生まれ、交流が広がる。結果として、みんなのコミュニケーション能力も上がるという好循環になっていると思います。

森 「挨拶をする」ことに始まって新たな関係性が構築される可能性もあるわけですか。

上村 来館する人たちだけでなく、地域の人たちとの関係性が生まれることで、それが「いざ」という時のための「セーフティネット(※)」として機能することもありますね。

森 それに関して何かエピソードのようなものはありますか？

赤見 就職先で自身の得意なことを任せて貰えないのを不本意として、早期に離職してしまう人もいます。そういう時は「可能性を見極めてあげることが出来なかった」と、利用者さんに対して申し訳ない気持ちになります。

森 最後に、これからの展望などがあれば聞かせてください。

新井 当法人では障がいのある人たちが地域社会の中で自立して「働くこと」「暮らすこと」「楽しむこと」の3つを享受するにはどうしたら良いのか？ を常に考えながら支援をしています。働いて得たお金で暮らし、そして人生を楽しむ。誰もが享受できるはずの正当な権利を障がいのある人たちが行使できる環境をこれからも整えていきたいなと思います。

上村 障がいのある人たちが個々に持つ特性や特長を職員が把握できるように努めています。能力や才能を見極めてあげることが出来ていれば、どっという職種のような仕事が向いているのかを判断してあげることも出来るはずですよ。それが私たちの責務でもあると思います。

森 就職先を見付けるために個々が持つ可能性を探る役割も職員が担っているって？



「このカフェのような障がいのある人たちが働く場所があれば、この子たちが大きくなった時に障がいを理解するきっかけにもなるといいます」と話す来店中のお母さんたち。

取材&文/森清香



社会福祉法人すてっぷ
総務部長
新井 亘さん
あらいわたる

※セーフティネット/「安全網(safety net)」が転じて、「安全策」または「危機管理策」のことを指す。

災害に備える

災害とは決して「忘れた頃にやって来る」のではない
事前に危機を認識しておくことが防災と減災に繋がる



ニュースを配信しているサイトなどと、各省庁が災害や防災の情報を掲載しているサイトを紹介したいと思います。

次回以降は、各地方自治体や公共交通機関が発表する情報を得る方法についてや、障がいのある人たちに対して、災害時にどう対応すれば良いのか、避難する場合に必要なものか、などを各所に取材して詳しくしていきたいと思います。また、起こり得る各災害を想定しての「こういう時はどうすれば良いのか」など、障がいのある人たちを手助けする方法をケーススタディしていきたいと思います。

同時に、障がいのある人たちに対する行政の考え方を地方公共団体を始め、各方面にも取材していきたいと思います。

近年、非常に強い勢力の台風が日本列島を襲うことが多くなりました。台風によって家屋の損壊、停電、水害など甚大な被害に遭遇し、避難を余儀なくされたり、不慣れた生活を強いられた人たちも多くなりました。

もちろん、台風に限らず、地震、局部的豪雨、その他の災害も予想せずに突然やって来ることがあります。

災害に遭った人たちの中には、障がいのある人や高齢者など、避難に際してや被災後に他の助けを必要とする人たちもいます。

災害が多く発生する日本においては、障がいのある人に関わらず、被害に遭う前に「情報」を得る方法や手段を確認しておくことで避けられる事象もあると思います。

編集部



いざという時に役立つリンク

災害時 障害者のためのサイト
日本放送協会 (NHK)
<https://www6.nhk.or.jp/heart-net/special/saigai/>

NHK手話ニュース
日本放送協会 (NHK)
<https://www.nhk.or.jp/shuwa/>

防災情報ページ
内閣府
<http://www.bousai.go.jp/>

防災情報
国土交通省 / 気象庁
<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menufly.html>

防災情報提供センター
国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

土砂災害警戒情報
国土交通省
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo_ken_link.html

「知りたいこと・調べて欲しいこと」募集

障がいのある人、そのご家族や周囲の人たち、福祉系事業所の運営者などが「知りたいこと」や「調べて欲しいこと」を皆さんに代わってMELDIA編集部が調査して本誌に掲載します。
ご要望やご意見などは下記のメールアドレス宛に送信してください。

【応募先】
■送信先メールアドレス: org@gf-meldia.com
■件名 (subject): 「災害に備える」と入れてください
※お寄せ頂いた全部の依頼にはお応えできない場合があります。予めご了承ください。

災害時に困ることが無いよう
情報を得る手段を事前に確認

いざ災害に遭遇してから困ることのないように、普段から災害の情報を得る手段、避難のしかた、防災や減災の方法などを平常時から知っておくことが必要になると思います。

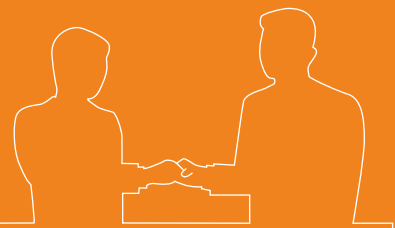
ある災害によって開設された避難所でこんな事があったといいます。災害の影響で、情報を得る手段がラジオしか無い状況だったそう。

そこに聴覚に障がいのある人が避難していましたが、その人はラジオの音声は聞こえず、周囲に手話を通じる相手もおらず、不安に駆られていたといいます。

災害に限らず、情報を得られずに不安を感じるのは誰でも同じだと思います。しかし、障がいがあることによって正しい情報が得られない人たちがいることを知っておいてください。

障がいの当事者のみならず、その家族や周囲の人たちに、「災害に遭遇したらどう行動したら良いか」を示していくことも本誌の使命であるはずと編集部では考えました。「災害に遭遇する前に備えるべきこと」「災害時(被災時)に情報や助けを得る方法や手段」についてを何回かに渡って掲載していきたいと思っています。

第1回目となる今回は、災害時に障がいのある人たちの行動指針をまとめたサイト、手話による



シリーズ 弁護士が教える「障がい者と法律」
障がい者と家族の法律問題

相続法改正の要点③
「遺言」の撤回をするには



表参道パートナーズ法律事務所
弁護士／安部 晃平

1986年福岡県出身。2012年上智大学法科大学院修了。2013年弁護士登録。2016年より現職にて、中小・ベンチャー企業の労務管理、訴訟を中心に、各種企業法務を取り扱う。表参道パートナーズ法律事務所所属。

遺言書の内容は撤回もできる
遺言の撤回ルールについて

前回は、遺言を作るときのルールの変更点について触れながら、遺言の作り方についてお話ししました。

それでは、一度作った遺言を変更することはできるのでしょうか。

遺言は、遺言者の最後の意思として、相続人同士の財産の分け方などを決めるものです。遺言者の最後の意思ですので、遺言者が実際に亡くなるまでの間は、気が変わったなどの理由で遺言書の内容を変更することができます。

一度作った遺言の内容を無かったことにすることを「遺言の撤回」といいますがこの撤回について、今回の改正では若干変更がなされました。

改正点についてを見る前に、改正前の撤回のルールについて確認しておきたいと思います。

まず、撤回の基本的なルールとして、法律では、「遺言者は、いつでも、遺言の方式に従って、その全部または一部を撤回することができる」とされています。

「いつでも」とされているのは、前述の通り、遺言は遺言者の最後の意思ですので、遺言者が実際に亡くなるまではいつでも撤回できるということです。また、撤回の理由を問わないという意味も含まれています。

「遺言の方式に従って」というのは、前回までに触れた「自筆証書遺言」や「公正証書遺言」という方式に従って撤回する必要があるということです。もっとも、公正証書遺言を自筆証書遺言によって撤回することもできますし、その逆も可能です。なお、遺言は遺言者の最後の意思ですので、遺言を

撤回する権利は放棄できないとされています。

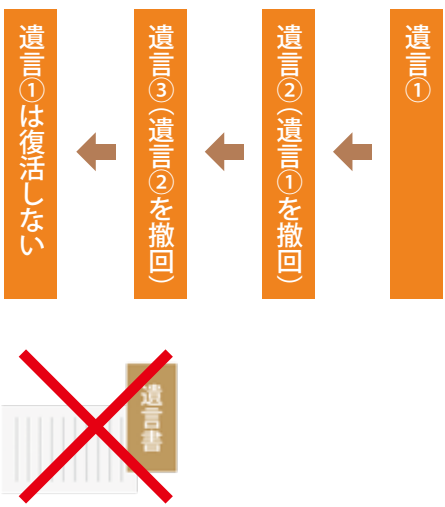
前の遺言を撤回するための遺言では、必ずしも前の遺言を撤回すると明記をする必要はありません。前の遺言が後の遺言と矛盾・抵触するときは、その部分について、後の遺言で前の遺言を撤回したものとみなされます。

また、遺言者が故意に遺言書や遺言の目的物を破棄したときは、その破棄した部分については遺言を撤回したものとみなされます。細かいルールですが、公正証書遺言の場合は、原本が公正役場に保存されていますので、遺言者が手元にある遺言を破棄しても「撤回」にはならないとされています。

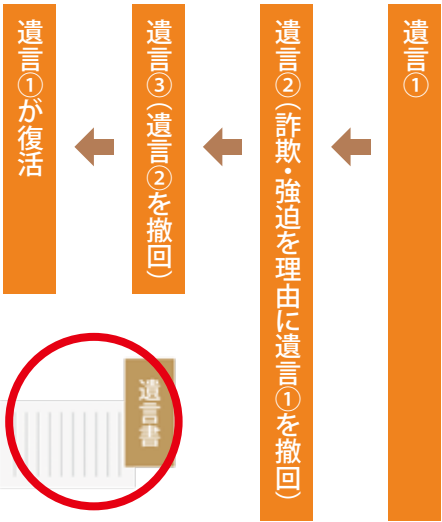
なお、遺言の目的物を破棄したときは、例えば、遺言により形見の時計を贈与するという内容の遺言を作っていた場合に、その時計をお店で売ってしまったようなときです。

遺言の「撤回の撤回」もある
元の遺言は「撤回」で復活？

ここからは少しややこしいお話ですが、「遺言の撤回の撤回」についてお話しします。すなわち、遺言を撤回する行為がさらに撤回された場合にどのようなことになるのか？ というお話です。この場合、元の遺言は原則として復活しないこととされています。撤回が繰り返されると、どの遺言が有効なのか明確でなくなるからです。これを図示すると次のとおりです。



例外的に、遺言を撤回する行為が詐欺や強迫を理由に撤回された場合は、元の遺言が復活することとされています。これを図示すると次のとおりです。



このように、改正前の法律では、撤回の撤回により例外的に元の遺言が復活するのは、1回目の撤回が詐欺や強迫によってなされた場合に限りていました。

今回の改正では、この例外的に元の遺言が復活する理由に、1回目の撤回が「錯誤(さくご)」によってなされた場合が追加されました。「錯誤」とは、簡単に言うと誤解に基づく場合という意味です。詐欺や強迫による場合も、錯誤による場合も、その撤回が遺言者の真意に基づくものではないという点で共通していることから、錯誤が追加されることになったのです。

このように、遺言の撤回の撤回に関するルールに細かな改正がなされました。もっとも、皆さんは、このことについて覚えてお



く必要はありません。まずは、遺言は遺言者の最後の意思であるため、いつでも撤回や作り直しができるという大きな理解をしていただければと思います。

法律で困った時、
制度が複雑な時、
自身で悩まず
ご相談ください。



法律相談を募集しています

読者の皆さんの「弁護士に相談したい」と、「障がいの当事者または家族であるが弁護士に聞いてみたい」ことなどを法律相談を募集しています。詳細は28ページにある「法律相談募集要項」を参照してください。

なお、相談の内容は、個人が特定できない形で回答とともに記事として掲載させていただく場合があります。また、全ての相談に対して回答できるものではないことを、予めご了承ください。

※本募集は一般財団法人メルディアが行うものであり、表参道パートナーズ法律事務所とは直接の関係はありません。



表参道パートナーズ法律事務所
東京都港区南青山6-2-9 南青山NYKビル9F <http://omt-partners.jp/>
TEL : 03-6804-3718

履 歴 書

令和元年10月1日現在



ふりがな 氏名	ながの まゆみ 長野 眞弓	ローマ字表記 Mayumi Nagano
生年月日	昭和34 (1959) 年 1 月 30 日生	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
出身地	兵庫県西宮市	趣味 映画鑑賞、音楽鑑賞、読書、旅行、温泉
家族構成	本人、夫、長女、次女	座右の銘 「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」 マタイによる福音書7章12節
役職・公職など	※役職などは取材時のものです 社会福祉法人美德社・理事長、ワークピア河口湖・施設長、株式会社育児サポートカスタネット・代表取締役社長	

年	月	職 歴
—		神戸保育専門学院を卒業後に保育士となり保育園、児童館、児童施設などで勤務
平成8 (1996)		大田区認定家庭福祉員として家庭保育を開始
平成18 (2006)		東京都認証保育所「森の保育園」開園
平成19 (2007)		株式会社育児サポートカスタネット設立
平成23 (2011)		フリースクール「美德社」設立
平成30 (2018)		「森の保育園」が東京都認可保育園となる
平成30 (2018)	4	「社会福祉法人美德社」設立
〃		多機能型障害者就労支援施設「ワークピア河口湖」開設
〃		「ワークピア河口湖」理事長 兼 施設長

※編注/ 職歴の一部を割愛させて頂きました

障がい施設での体験を契機に意識と人生に変化が起こった

森 福祉に携わるようになるまでの経緯を聞かせてください。

長野 高校生の時に障がい者福祉施設にボランティアで行ったことがあって、その施設で重度の心身障がいのある人たちと出会ったことが影響していると思います。

森 どんな出会いだったのですか？

長野 私は小さい頃に負ったやけどの痕がコンプレックスでした。ボランティアをしていた障がい者施設では重度の障がいがありながらも懸命に生きようとしている人たちの姿を目にすることが非常に多かったです。その人たちの心情からすれば、私の悩みなんて実に取るに足らないことだと気付いたんです。

森 意識の変化があったと？

長野 自分の運命を恨んで、沸々と毎日過ごすだけの人生になっていたと思うんです。私の意識を変えるきっかけを作ってくれた人たちに「恩返しをしたい」という思いを持ちました。

森 その後に保育士の資格を取得（※）することになるわけですね？

長野 縁あって保育園に勤務することになりました。保育園に勤めながらも週末には障がい者施設でのボランティアは続けていました。

森 大田区に居を移してからは自宅で保育を

※当時は保育士資格があれば障がい者施設に勤務することも可能だった。

PERSONAL HISTORY

ひと 個人の「歴史」から探る障がい福祉

ひと

パーソナルヒストリー

第6回

社会福祉法人美德社／理事長
長野 眞弓さん

PERSONAL HISTORY



マザー・テレサが説いた言葉に「愛されることより愛することをしなさい」というのがあります。「人に愛されたいと思うなら、まずは人を愛することから始めよう」と解釈できます。

幼少期に負った外傷により、人（ひと）から愛されることを諦めた女性がいました。しかし、障がいのある人たちとの出会いによって「人を愛すること」が結果として「人から愛される」ことに繋がるのを知ったといいます。

人気保育園の運営を経てなお、病床にありながらも社会福祉法人を興したという逸話を持つのが今回の主人公・長野眞弓さん。

「人を愛すること」の真理を彼女の履歴を辿りながら紐解いていきたいと思えます。



マザー・テレサ

私たちはこの世界で大きいことは成せません
 小さなことを大きな愛をもって行うだけです

募集&告知

各種募集と告知

布施博または大矢真那が取材に伺う「訪問先」を募集しています。また、当財団に対するご支援とご協力をお願いを掲載しています。

法律相談を募集 弁護士が相談を承ります

Recruitment

読者の皆さんや障がいの当事者またはご家族の人たちが弁護士に相談したい事、聞いてみたいことなどがありましたら当誌の事務局まで住所、氏名、連絡先、相談概要などをお送りください。本件の法律相談は無料で行います。

【必ずお読みください】

- ※応募に際しての記載事項などは個人情報保護の観点に則り、本件以外には一切使用いたしません。
- ※本誌に掲載させて頂く場合、個人を特定できない匿名の相談内容として記事にいたします。
- ※相談の受任可否についてはお答えすることができません。
- ※全ての相談に対して回答するものではありません。

氏名、連絡先、相談概要などを以下に記載の住所またはメールアドレスまでお送りください。

■応募先/郵送の場合

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア事務局/法律相談係 宛て

■応募先/Eメール

MAIL:org@gf-meldia.com
※件名(Subject:)に必ず「法律相談」とご記入ください

月刊MELDIA常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア(以下、当財団)では、広報誌「月刊MELDIA(以下、本誌)」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所のご提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

月刊MELDIA定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。お近くに設置拠点がなく入手が困難な場合や、定期購読をご希望の場合に送料無料で発送しています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。

※定期購読の場合、発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼して全国に発送しています。

一般財団法人メルディアへのご支援とご協力を募集

障がいのある子供を持つ親の苦労や将来への不安は、他の人には計り知れないほど大きなものがあります。さらに、それが寡婦・寡夫家庭であった場合、経済的な負担、苦労、不安なども一人で背負わねばならない状況に置かれることもあります。

私たち「一般財団法人メルディア」は、会報誌「月刊メルディア」を通じて、誌上に厳選した有益な情報を掲載することで、周囲との情報交換もままならず不安を抱える人たちの情報源として、その一助となれることを目指しています。

私たち「一般財団法人メルディア」の活動に対するご支援(取材協力・協業の相談・各種支援・支援金・寄付)など、当財団の趣旨に賛同してご協力を頂ける企業・団体・個人を募集しています。下記にある当財団の事務局までご相談ください。

お問い合わせとご相談はこちら 一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局/担当:後藤(ごとう)・鷺坂(さぎさか)宛て
TEL:03-5381-3213 / MAIL:org@gf-meldia.com



一般財団法人
メルディア
Media Foundation

ホームページと Facebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話など、情報が盛りだくさん! Facebook ページのご用意もあります。是非とも一度、ご覧ください。



MELDIA <https://meldia.org/>

facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



PERSONAL HISTORY

社会福祉法人美徳社/長野真弓



PERSONAL HISTORY



始めたとか?
長野 当時、預ける保育園がないという理由で仕事に就けないという話を聞くことが多くありました。私が保育の資格を持っているのを知った人から「預かってもらえないか?」という依頼を受けたのが始まりでした。
森 預かるのは自宅?
長野 最初は自宅でした。その後、預かる子どもたちの数が増えるに従って場所を移して運営を続けていました。
森 その頃、娘さんに何か起こったそうですが。
長野 私が休みもなく働いていた頃、ある時から娘に問題行動が見られるようになりました。診察した医師からは「母親の愛情が足りないのではないか」という指摘を受けました。
森 決して、家庭を顧みなかったからというわけでは無いのでしょうか。
長野 7年間も保育園に掛かりつきりの生活だったので娘に対して申し訳ない気持ちがありましたし

た。その時に「障がいともう一度向き合ってみよう」と思ったんですね。
森 そこからまた障がいと対峙することになったんですね。
長野 娘の症状を改善しようとして模索しているうちに「食事を見直すことで問題行動が収まることがある」という情報に辿り着きました。生活と食の習慣を改めさせて数カ月で改善の兆しが見えるようになりました。
森 それを契機にしてフリースクールを設立することにしました。
長野 娘の話を聞いた人たちの中から「うちの子も見て欲しい」という要望が挙がるようになり、24時間ずっと一緒に暮らして面倒を見る必要だと考えて「それならばフリースクールを作ろう」と考えました。
森 そこから社会福祉法人化しようと思った理由はありますか?
長野 フリースクールだと自費で賄わなければならない部分が多くて、親への負担が大きいです。社会福祉法人化すれば公的扶助も利用できるので負担を軽減できるのでは? との考えに至った結果です。
森 体調を崩して病床にあった頃とか。
長野 経済的な理由で子どもをフリースクールに通わせることが出来ない人たちの気持ちを慮



取材&文/森清香



社会福祉法人美徳社
山梨県南都留郡富士河口湖町小立字下江垂5585
TEL / 0555-72-9221
<https://www.bitokumori.or.jp/>



取材・文/森清香

ると、例え寝たきりの状態になったとしても、絶対に作ってやるぞ!」と思っていました。
森 その思いが結実してこの場所に施設を建てることになったわけです。
長野 建てようと思ってもすぐには作れないわけ。多くの人たちとの出会いがあって、その人たちに助けて頂いたお陰だと思っています。
森 これまでに多くの人たちを愛することをしてきたからこそ、今度は長野さんが愛を受けたのではないかと思います。
長野 ここならキャンプ場の仕事もあるし、自然が豊富なので、この環境でなら障がいのある人たちに良い影響を及ぼすのではないかと期待がありますね。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



湘南ベルマーレ

ホームゲーム観戦チケットプレゼント



©湘南ベルマーレ

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1
名を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

■ホームゲーム一覧

開催日	キックオフ	対戦相手	申込〆切
11/30 (土)	14:00	サンフレッチェ広島	11/16 (土)

■応募から観戦までのステップ

STEP 1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます

財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方は「org@gf-meldia.com」を指定メールアドレスに追加してください。応募後、5日経っても応募完了メールが届かない場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までお電話ください。よろしくお願いいたします。

STEP 3

抽選

当選者へチケットを
お送りします

当選者の方へ当選メールを送信後、応募フォームにご入力頂いた住所宛にチケットをお送りいたします。当選発表はメールの送付をもってかえさせていただきます。

STEP 4

観戦

スタジアムへGO!

チケットに記載のゲートよりご入場ください。どうぞ観戦をお楽しみください！



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。あわせてご了承ください。

ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレ HP をご覧ください



JR 東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行



圏央道寒川南 I.C. より湘南銀河大橋、国道 129 号線経由で約 15 分 (国道 129 号線に随時「総合公園」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

〒243-0292 東京都中央区
一般財団法人メルディア 事務局 担当：後藤・鷺坂
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日～金曜日 9:30～18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承ください。

24 MELDIA CONTENTS 2019 DEC.

01| 障がい者を応援

ベルシステム24/東京都中央区

06| 一般財団法人メルディアとは?

メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07| 布施博が訊く

社会福祉法人美徳社/山梨県富士河口湖町

11| 障がいとスポーツ

ONEGAME・iba-sho/群馬県伊勢崎市

15| 水越けいこ連載「M size / はじまり」

水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17| 社会福祉施設探訪

とらっば/群馬県前橋市

21| 災害に備える

災害に対して日頃から備えておくべきこと

23| 弁護士が教える「障がい者と法律」

表参道パートナーズ法律事務所/弁護士・安部晃平

25| ひと - PERSONAL HISTORY -

社会福祉法人 美徳社・長野真弓さん

28| 募集と告知

各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

月刊 MELDIA Vol.24 / 2019年10月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア事務局

発行人 / 小池信三

事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章

編集 / 株式会社 サン・オフィス

編集人 / 東宮恵美

編集長 / 山口慎市

進行 / 東宮恵美、山口慎市、谷田貝亘介

編集部 / 東宮恵美、村田保則、渡邊希望

ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、安部晃平、大橋はるか、渡邊希望、森清香、山口慎市

カメラマン / 吉岡晋 (PMJ)

ヘアメイク / 株式会社 Dharmia

デザイン / 有限会社 フレッシュアー・アド

印刷製本 / QREAS株式会社

協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、株式会社ベルシステム24、株式会社ベルシステム24ホールディングス、社会福祉法人美徳社、ワークピア河口湖、株式会社ワンライフ、iba-sho、ONE GAME、社会福祉法人すてつぷ、とらっば、表参道パートナーズ法律事務所、株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、株式会社PHOTO MIO JAPAN、株式会社 Dharmia

※敬称略/順不同

本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2019©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊 MELDIA MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / 株式会社 サン・オフィス



次号予告

MELDIA VOL.25

2019年11月25日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213

MAIL: org@gf-meldia.com

